

(2) 地域の人々の利用

地域の人々が日常的に親しんでいる河川利用としては、アユ釣りをはじめ水際での散策や親水レクリエーション、また高水敷でのスポーツなどの利用である。中流域には、国土交通省と大宮町（現常陸大宮市）が整備した辰ノ口親水公園があり、桜づつみが整備され、清流や河原でのレクリエーション利用の人が多い。富岡橋上流右岸は、キャンプ、釣り等に利用されている。

豊かな自然環境のある粟原周辺地域付近は釣り、バードウォッチング等、自然観察を楽しむ人が多く見られる。

中下流域の高水敷が広い場所ではグラウンドが整備されスポーツや釣りの利用が盛んである。また、水面の広い河口部付近ではジェットスキーなどの水面利用が四季を通して行われている。

平成9年度の久慈川の河川空間利用状況では、年間約330万人が久慈川を訪れている。久慈川での利用形態は、散策が最も多く54%を占め、次いで釣り（24%）、水遊び（18%）が行われており、清流での自然とのふれあいや水遊びといった利用が多い。

このほかに、釣り船や漁船による漁業では主としてアユ、フナ、コイなどを対象として幸久橋より下流で行われている。

久慈川の高水敷の民有地は431haであり、その約80%が農耕地として利用されており、国有地は342.4haである。



河川敷のグラウンド（日立市）



高水敷でのキャンプ（常陸大宮市）

表 7-1 年間の河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)	割合(%)	利用状況の割合
利用形態	スポーツ	129	4	<p>スポーツ 4% 釣り 24% 水遊び 18% 散策等 54%</p>
	釣り	758	24	
	水遊び	558	18	
	散策等	1,696	54	
	合計	3,141	100	
利用場所	水面	401	12	<p>堤防 13% 水面 12% 水際 26% 高水敷 49%</p>
	水際	869	26	
	高水敷	1,662	50	
	堤防	425	13	
	合計	3,357	100	

(「平成9年度久慈川河川空間利用実態調査業務報告書 平成10年3月」より作成)

表 7-2 高水敷利用状況(指定区間外区間) (単位: ha)

	利 用 地				未利用地	合 計
	農耕地	運動場	その他	小計		
国 有 地	25.0	19.3	14.8	59.1	283.3	342.4
民 有 地	335.5	0	46.4	381.9	49.8	431.7
計	360.5	19.3	61.2	441.0	333.1	774.1